

資料2 事務事業評価(自己評価)結果

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図						今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
05452	施設利用者 総合型地域スポーツクラブ検討委員	スポーツの振興及び体力の増進 苦情件数の減少 総合型地域スポーツクラブの設立準備委員会の組織運営等の素案作成						<p>受益者負担の原則に基づき、備品修繕の維持管理経費についても、使用料の中に入れて改定を行う必要がある。</p>	<p>・社会体育施設全般の管理費について、財源内訳等を公表するための諸準備を図る。 ・総合型に向けた準備を進める。</p>	継続する
事業名	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
保健体育事業	体育施設備品修繕費用	円	86	86	計画	実績				
	体育施設備品購入費用	円	130	0	総コスト	1,936 3,678				
	検討委員会の開催回数	回			直接事業費	698 588				
所管課					人件費	1,238 3,090				
生涯学習課					特定財源	0 0				
	数値化できない成果	スポーツ振興審議会への準備、総合型地域スポーツクラブ設立に向けた準備。				一般財源	1,936 3,678			
05453	日頃、スポーツ活動に取り組めていない者、健康・体力づくりに関心がある者	市民1人1スポーツを目指し、スポーツ活動をしていない人を含め、生涯スポーツ人口の拡充を図り、健康体力の向上させるとともに活力あるまちづくりに寄与する。また体育指導委員の資質の向上を図り生涯スポーツの普及振興を図る。						<p>社会環境の変化に応じて、サービス・ニーズの対象や内容を的確に把握し、団体種目だけではなく、もう少し個人的(小集団)的な種目や健康・体力づくりを目指す種目も導入することが必要である。</p> <p>事務事業の目的を達成するために、事業を実施するにあたり、場所・日程・時間・曜日等の設定を検討する必要がある。</p> <p>広報活動に重点を置き、広報媒体(文字放送・広報誌・チラシ等)をもっと活用し、市民へPRが必要である。</p>	<p>・体育指導委員の職務について、市民への啓発をレベルアップするよう努める。 ・将来、体育指導委員の人数を削減の方向で検討の必要がある。</p>	縮小を検討する
事業名	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
スポーツ普及事業	普及事業参加者数	人	1,200	615	計画	実績				
	体育指導委員企画立案数	事業	10	8	総コスト	6,029 5,505				
					直接事業費	2,864 2,576				
所管課					人件費	3,165 2,929				
生涯学習課					特定財源	30 14				
	数値化できない成果	事業目的の設定及びそれに応じた企画立案、機会の提供(場所・日程・時間・曜日等)				一般財源	5,999 5,491			
05454	積極的にスポーツにかかわる市民	積極的に活動を実施している団体やスポーツ事業を主催する実行委員会に補助金の交付を行い、競技力の向上、競技の普及推進並びに団体の自主的活動の促進を目指す。						<p>スポーツ団体の全国大会規模以上の参加について、補助金制度ではなく、賞賜金制度に切り替え、補助金額の減少及び事務の簡素化及び事務の効率化を図る。</p> <p>へんろウォークについては、市内だけでなく市外へも広くPR(マスメディアの活用)できるように広報活動を強化する。他団体との連携、協力することにより、事業の活性化を図る。</p> <p>各種団体の組織を再編し、補助金のみでの事業運営でなく、自主財源(受益者負担含む)を確保し、事業を展開できる組織の育成。</p>	<p>・へんろウォークに重点を置いた取組を図る。 ・補助の減額は、止むを得ないものと判断する。</p>	縮小を検討する
事業名	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
スポーツ奨励事業	さぬき遍路88健康ウォーク参加者	人	500	418	計画	実績				
	各種スポーツ大会参加者数(体育協会主催)	人	4,400	13,297	総コスト	23,134 23,796				
	スポーツ少年団加入率	%	37.0	37.0	直接事業費	19,613 19,114				
所管課	クロスカントリー大会参加者数	人	400	589	人件費	3,521 4,682				
生涯学習課					特定財源	0 0				
	数値化できない成果					一般財源	23,134 23,796			
05455	施設利用者	スポーツの振興及び体力の増進 施設の使用に際し、効率的な使用を調整及び促進 施設、設備の修繕及び整備 苦情件数の減少						<p>一般財源削減のため、現状のままでは施設の維持が難しくなっている。今後の課題として、施設使用料の改定や統廃合を含めた対応が必要である。また、施設運営に関する例規の現実に即していない部分については改正していく。</p>	<p>・使用料の見直しが当面の課題となっている。減免規定も含め、例規整備が必要である。 ・利用度を多面的に調査し、管理施設の減少を図る必要がある。</p>	縮小を検討する
事業名	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
社会体育施設管理事業	利用者一人あたりのコスト	円	93.2	75.0	計画	実績				
					総コスト	17,263 15,960				
					直接事業費	13,028 13,182				
所管課					人件費	4,235 2,778				
生涯学習課					特定財源	1,612 1,909				
	数値化できない成果	市民の満足度や意見及び要望				一般財源	15,651 14,051			
05456	施設利用者	夜間使われていない施設を有効利用することにより、市民の体力増進のための場をより多く確保する。						<p>一般財源削減のため、現状のままでは施設の維持が難しくなっている。今後の課題として、施設使用料の改定や学校再編計画の進捗状況を視野に入れながら統廃合を含めた対応が必要である。また、施設運営に関する例規の現実に即していない部分については改正していく。</p>	<p>・使用料の見直しが当面の課題となっている。減免規定も含め、例規整備が必要である。 ・学校の統廃合の推移を見守ることとする。</p>	縮小を検討する
事業名	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
学校開放施設管理事業	利用者一人あたりのコスト	円	78	63	計画	実績				
					総コスト	18,054 16,489				
					直接事業費	14,993 13,893				
所管課					人件費	3,061 2,596				
生涯学習課					特定財源	2,936 2,609				
	数値化できない成果					一般財源	15,118 13,880			

資料2 事務事業評価(自己評価)結果

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図						今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
05457	施設利用者	施設を適正に管理すると共に、市民の体力増進及び水に触れる機会の提供を目指す。						近隣に民間施設が存在するが、地域にも学校にも必要不可欠な施設であるといえる。今後も魅力ある施設として維持していくためには、利用者数の増加だけでなく、他自治体と同水準への使用料改定や民間への運営委託などを検討していく必要がある。	平成18年度で使用料の改定(第1弾)を実施した。今後は社会情勢に合った料金改定(第2弾)の準備が必要である。 志度東プール、小田プール、津田プールについては、学校管理に移行したいと考える。	縮小を検討する
事務事業名	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
プール管理事業	利用者一人あたりのコスト	円	2,928.8	4,012.0	計画	実績				
					総コスト	5,177 5,517				
					直接事業費	4,716 4,373				
					人件費	461 1,144				
所管課					特定財源	15 2				
生涯学習課	数値化できない成果				一般財源	5,162 5,515				
05458	海洋性スポーツに興味のある市民	施設を適正に管理するとともに、そこで各種事業を行い、施設を海洋性スポーツ普及の拠点とする。						近隣に民間施設が存在するが、地域にも学校にも必要不可欠な施設であるといえる。今後も魅力ある施設として維持していくためには、利用者数の増加だけでなく、他自治体と同水準への使用料改定や民間への運営委託などを検討していく必要がある。なお、B&G財団の研修制度によって養成された専門性を持った指導員を配置することによって施設運営や事業展開をし、市民サービスの向上に努めることが課題である。	施設の存続について、市民病院建設事業の方向性を注視する。	継続する
事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図								
事業名	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
B & G海洋センター管理運営事業	艇庫利用人数	人	600	250	計画	実績				
	プール利用人数	人	3,000	6,463	総コスト	7,962 7,899				
	体育館利用人数	人	21,000	19,283	直接事業費	5,718 5,567				
所管課	利用者一人あたりのコスト	円	184.2	254.0	人件費	2,244 2,332				
生涯学習課	数値化できない成果				特定財源	1,012 1,213				
					一般財源	6,950 6,686				
05459	施設利用者	利用者の利便性を図るとともに、適正な維持管理を行なう。						引き続き、施設の改修等を計画的に行い施設の維持保全が必要である。施設利用者の利用増進を如何に図るかが必要である。施設利用料の改定が必要である。維持管理方法の検討が必要である。	施設数を削減することは、不可能と思う。 それぞれの施設内の部分的廃止を検討する必要がある。 使用料の見直しが当面の課題。	縮小を検討する
事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図								
事業名	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
総合運動公園管理事業	津田総合公園利用者数	人	28,000	26,212	計画	実績				
	志度総合運動公園利用者数	人	36,000	32,749	総コスト	56,091 49,457				
	長尾総合公園利用者数	人	38,000	25,844	直接事業費	53,283 47,348				
所管課	利用者一人あたりのコスト	円	346	347	人件費	2,808 2,109				
生涯学習課	数値化できない成果	利用者の満足度及び競技力向上度			特定財源	22,573 19,980				
					一般財源	33,518 29,477				
05460	施設利用者	利用者の利便性を図るとともに、適正な維持管理を行なう。						利用者に対する情報提供の工夫が必要である。 関係機関との連携も視野に入れ、利用者の掘り起こしが必要である。 利用ニーズの把握手段としての取り組みが必要である。 快適空間の提供を維持するための施設整備等が必要である。 近隣施設との連携・連絡を密にし利用者の増加対策を行うことが必要である。	収益率は高いが、そろそろ修繕費が高騰してくることが予想される。 平日の利用率アップに一工夫必要。 管理主体の変更も視野に入れた取り組みを検討する必要がある。	継続する
事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図								
事業名	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
コテージ管理事業	コテージ利用者数	人	1,800	1,816	計画	実績				
	利用者一人あたりのコスト	円	859.0	174.6	総コスト	5,416 4,940				
					直接事業費	4,955 4,361				
所管課					人件費	461 579				
生涯学習課	数値化できない成果	利用者の満足度			特定財源	3,869 4,623				
					一般財源	1,547 317				